

実験医学

広告掲載のご案内

2018年
5月号
Vol.36 No.8

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、実験医学2018年5月号を右記内容にて発行いたします。つきましては、貴社の優秀な機器・試薬・サービス・書籍等をアピールする場として本誌面をぜひご活用いただきたく、広告掲載のご案内を申し上げます。

敬具

ページ広告

掲載面	刷色	スペース	掲載料金 (税別)
表紙4	4色	1P	300,000
表紙2	4色	1P	250,000
表紙2対向	4色	1P	200,000
表紙3	4色	1P	200,000
表紙3対向	4色	1P	150,000
	1色	1P	110,000
前付	4色	1P	150,000
	1色	ブリード版	165,000
中付 (記事中)	4色	1P	150,000
	1色	1P	110,000
後付	1色	1P	90,000
		1/2P	55,000
差込(持込み)		1枚	200,000
タイアップ広告 (記事広告)	4色	2P	380,000

*写真修正・図案・版下・製版等は実費をいただきます。

INFORMATION

1枠 (1/3P) あたり

掲載内容	掲載料金 (税別)
人材募集(企業研究員など)	40,000
セミナー・研究会等の告知	20,000
共同研究・技術講習会の告知	20,000
試薬・機器・サービス等の キャンペーン	40,000
サンプル・デモ機等のモニター募集	40,000

●年間掲載での割引 (掲載面問わず; 事前申込の場合のみ適用)

広告回数 (回/年)	3回	6回	12回
割引率	3%	5%	10%

発行概要

- **発行部数** : 12,000部
- **発行日** : 2018年 4月 20日 (金) 予定
- **広告申込概要** B5判オフセット印刷
 申込締切日……2018年 3月 8日 (木)
 原稿締切日……2018年 3月 15日 (木)
※日程は変更になる場合がございます
 ※広告の掲載内容を確認させていただく場合がございます

- 【モノクロ広告】データ※またはポジフィルム (膜面: 下 133線)
 1 頁 ……天地 220 mm × 左右 150 mm
 1/2 頁 ……天地 105 mm × 左右 150 mm
- 【カラー広告】データ※または4色分解ポジフィルム (膜面: 下 175線)
 1 頁 ……天地 220 mm × 左右 150 mm
 ブリード版 ……天地 257 mm × 左右 182 mm
 表紙 4 ……天地 192 mm × 左右 150 mm
 表紙 4 ブリード ……天地 202 mm × 左右 160 mm

※入稿形式(データの場合): Adobe Illustrator
 使用したOSとソフトのバージョンをご明記下さい。
 データは必ずアウトライン化して下さい

【発行元】株式会社 羊土社
 〒101-0052
 東京都千代田区神田小川町 2-5-1
 TEL 03-5282-1211
 FAX 03-5282-1212
 URL http://www.yodosha.co.jp/

【広告総代理店】株式会社 エー・イー企画
 〒101-0003
 東京都千代田区一ツ橋2-4-4
 一ツ橋別館4F
 TEL 03-3230-2744
 FAX 03-3230-2479
 E-mail: adinfo@aeplan.co.jp

広告掲載申込書

下記の通り、「実験医学 (2018年5月号)」に広告掲載致します。 年 月 日

貴社名: _____ TEL: _____ FAX: _____

所在地: 〒 _____

担当者名: _____ 所属 _____ E-mail: _____

掲載場所: _____ 頁/枚 _____ 掲載料金: _____

支払方法: _____ 支払日: _____

特集

実験医学2018年5月号 (Vol.36 No.8) 広告のご案内

羊土社

クライオ電子顕微鏡による構造解析が拓く 新世代の生命科学・創薬 (仮題)

企画 / 佐藤主税 (産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門)

関連キーワード・技術

- ◆ 構造生物学 ◆ 電子顕微鏡 ◆ 創薬 ◆ タンパク質精製 ◆ スーパーコンピューター
- ◆ ベイズ統計学 ◆ ウイルス ◆ オルガネラ ◆ 膜タンパク質

2017年ノーベル化学賞のテーマ「クライオ電子顕微鏡による構造解析」は、低温下で電子顕微鏡を用いて生体高分子の構造を解析する手法です。本法自体は、古くから利用されていましたが、近年ハードウェア (検出カメラなど) とソフトウェア (画像解析アルゴリズムなど) の革新を受け、長足の進歩を遂げています。本特集では、クライオ電子顕微鏡を用いた構造解析の技術の最先端と、その利用例を多数紹介することで構造生物学の専門でなくても、本手法の特徴と利点を理解し研究に取り入れてみたいと感じていただける内容を目指します。

▶ 特集の詳しい背景は、裏面をご覧ください

- ◆ 概論—クライオ電子顕微鏡が構造解析に革命を起こしている! 佐藤主税 (産業技術総合研究所)
- ◆ 単粒子解析のためのサンプル調製と最近の単粒子解析の進展 光岡 薫 (大阪大学)
- ◆ クライオ単粒子解析におけるハード面での進歩および
ウイルス・膜タンパク質の解析の進展と創薬への展望 岩崎憲治 (大阪大学)
- ◆ クライオ電顕での画像解析法の原理と最近のソフトの進展 安永卓生 (九州工業大学)
- ＜構造解析の事例集＞
- ◆ リボソームの単粒子解析 横山武司 (理化学研究所)
- ◆ 微小管とモータータンパク質の構造のクライオ電顕解析 仁田 亮 (神戸大学)
- ◆ アクチンとモータータンパク質構造の単粒子解析 成田哲博 (名古屋大学)
- ◆ 真核生物鞭毛のトモグラフィー解析 石川 尚 (Paul Scherrer Institute)
- ◆ 巨大ウイルスの構造解析, クライオ電子顕微鏡の新たな挑戦 村田和義 (生理学研究所)
- ◆ クライオ電顕・結晶複合解析法の発展と膜タンパク質・複合体の解析 米倉功治 (理化学研究所)

本号へのご出稿のポイント

- 2017年ノーベル賞受賞をきっかけに、創薬や構造生物学の研究者のみならず、幅広い分野の読者が関心を寄せるテーマ
- 細胞生物学会・発生生物学会合同大会 (6/5~8@船堀), 生物工学会 (9/5~7@関西大学) でも販売予定!
- 特集内容にあわせて、求人・共同研究の募集, セミナー開催, キャンペーン・製品デモを告知できます (INFORMATIONコーナー, 詳細は裏面へ)

特集：クライオ電子顕微鏡による構造解析が拓く 新世代の生命科学・創薬 (仮題)

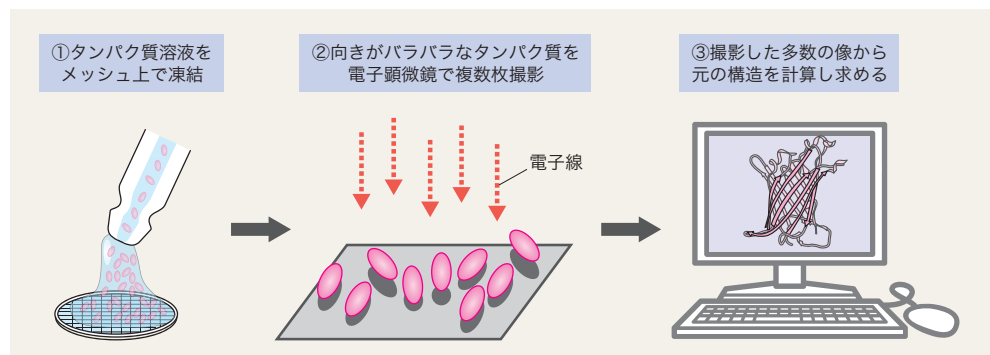
企画／佐藤主税 (産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門)

本特集テーマの企画の背景

私たちの体を構成するタンパク質をはじめとする生体高分子の構造を解析することは、生命のしくみを理解することのみならず、創薬の発展にも欠かすことができません。薬の最適化を行う過程では、ターゲットとなる分子と薬剤の複合体の三次元構造解析が必要となるからです。

そのような生体分子の三次元構造解析に使用される技術の1つが、今回特集する「クライオ電子顕微鏡による構造解析」です(下図)。この手法は、従来より頻用されていたX線結晶構造解析と比べ、試料の結晶を得る必要がないという長所があります。しかもここ4～5年で、顕微鏡(特に検出器)の性能の向上と、情報解析の進歩により、得られる構造の解像度が劇的に向上しました。その結果、主要な学術誌に数多くの構造が相次ぎ報告されるようになり、ついに2017年にはノーベル化学賞の受賞対象となりました。

一方、クライオ電子顕微鏡は装置のコストが極めて高く、本邦においては日本医療研究開発機構(AMED)により、設備の共用体制などのインフラ整備が課題として挙げられています。そこで本特集では、クライオ電子顕微鏡による構造解析の原理と多様な事例を和文誌としてはじめて体系的に紹介するとともに、これからクライオ電子顕微鏡を使った解析を行ってみたいと考える読者へのアドバイスを組み合わせてお届けします。本特集が目指すところは本手法のさらなる普及であり、「実験医学の特集があったからクライオ電子顕微鏡を理解し、実験に導入することができた」と読者に振り返ってもらえるようなものにすることです。その試みにぜひご賛同・ご協賛をいただけますよう、謹んでお願いを申し上げます。



連載

- クローズアップ実験法
「CRISPR-Cas9システムを応用した遺伝子の高効率な光操作法 (仮)」
佐藤守俊 (東京大学)
- 創薬に懸ける
「G-CSF製剤の創薬物語 (仮)」
浅野茂隆 (東京大学名誉教授)

News & Hot Paper DIGEST / カレントトピックス / 個性派実験動物 ... ★その他人気連載を多数掲載!

実験医学 からのお知らせ

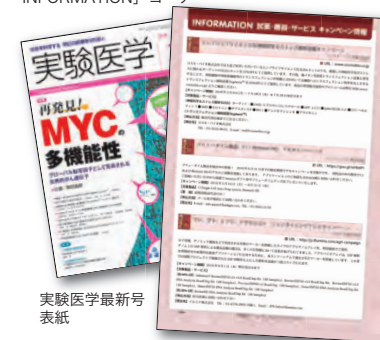
詳細案内中。
お問い合わせください!

求人・セミナー・共同研究・キャンペーン・モニター ... 「実験医学 INFORMATION」で告知しませんか?

誌面で毎号お馴染み、「実験医学 INFORMATION」コーナーでPRいただけます!

「WEB：実験医学 online」「メールマガジン：羊土社ニュース」
にも誌面と同じ情報をそのまま無料掲載。1度に3種類の媒体を使えます!

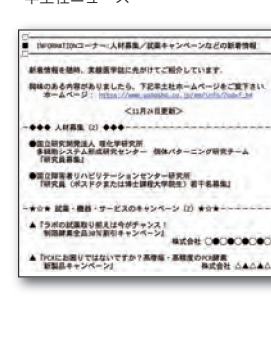
<誌面>
「INFORMATION」コーナー



<WEB>
実験医学 online



<メールマガジン>
羊土社ニュース



本号の特集は「クライオ電子顕微鏡」。特に、電子顕微鏡の関連製品や受託解析サービス、またタンパク質の構造解析・ソフトウェア、さらに細胞生物学分野の関連製品・サービス等に関する、キャンペーンやセミナー、研究会、共同研究募集、の告知に、どうぞお役立てください!

予告

次号 実験医学2018年6月号 (Vol.36 No.9)
「がんは免疫をいかに抑制するのか」
～免疫チェックポイント阻害剤の真の標的を求めて (仮)～
企画／西川博嘉 (国立がん研究センター研究所)

キーワード ◆がん微小環境 ◆PD-1, PD-L1, CTLA-4 ◆Treg ◆マクロファージ
◆がん免疫療法 ◆新たな治療戦略 ◆免疫学 ◆代謝 ...など

● 以下の増刊号でも広告出稿をご案内しています ●

- 4月発行 Vol.36 No.7
「骨格筋の恒常性と代謝・全身性制御の最前線 (仮)」
編集／武田伸一 (国立精神・神経医療研究センター)
⇒詳細はお問い合わせください
- 6月発行 Vol.36 No.10
「脂質が支えるバイオロジー (仮)」
編集／有田 誠 (理化学研究所, 慶應義塾大学)